

令和5年度第1回 高梁・新見地域医療構想調整会議

20230706

## 地域医療構想とは

地域に適正な入院病床（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）の配置を考える

地域住民に発生する  
入院診療行為回数を推計

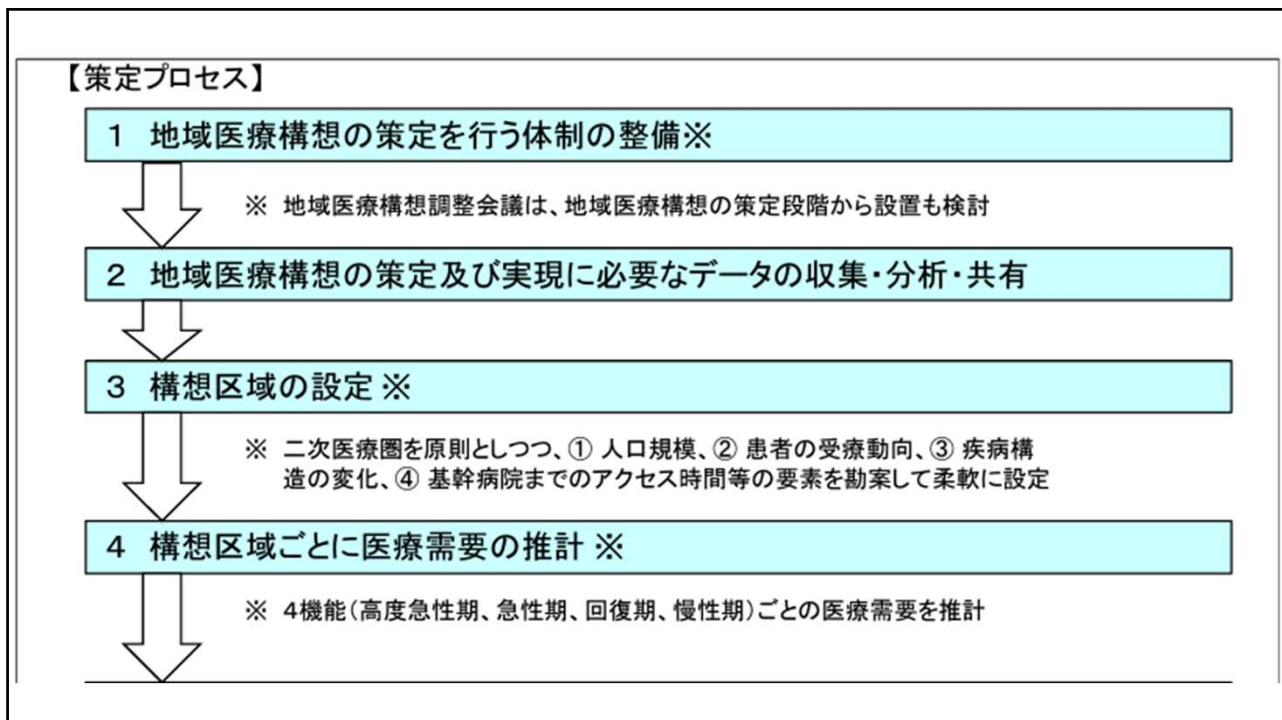
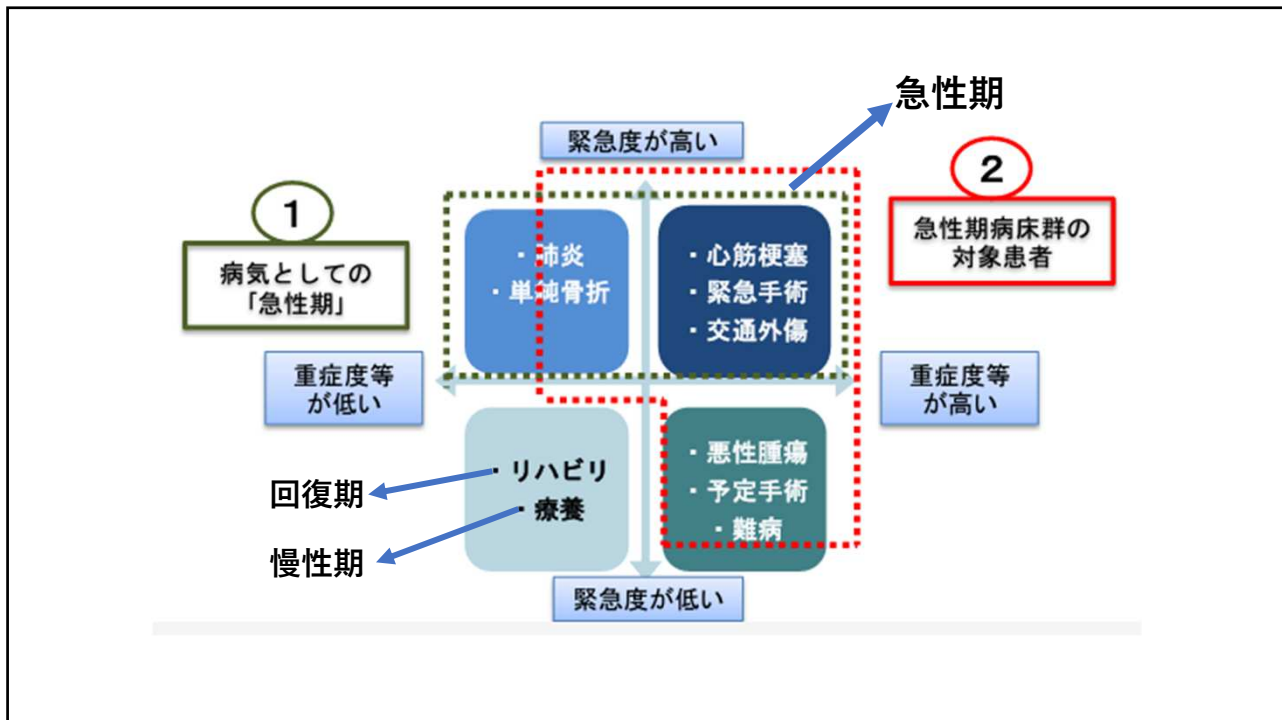
- ・高度急性期
- ・急性期
- ・回復期
- ・慢性期

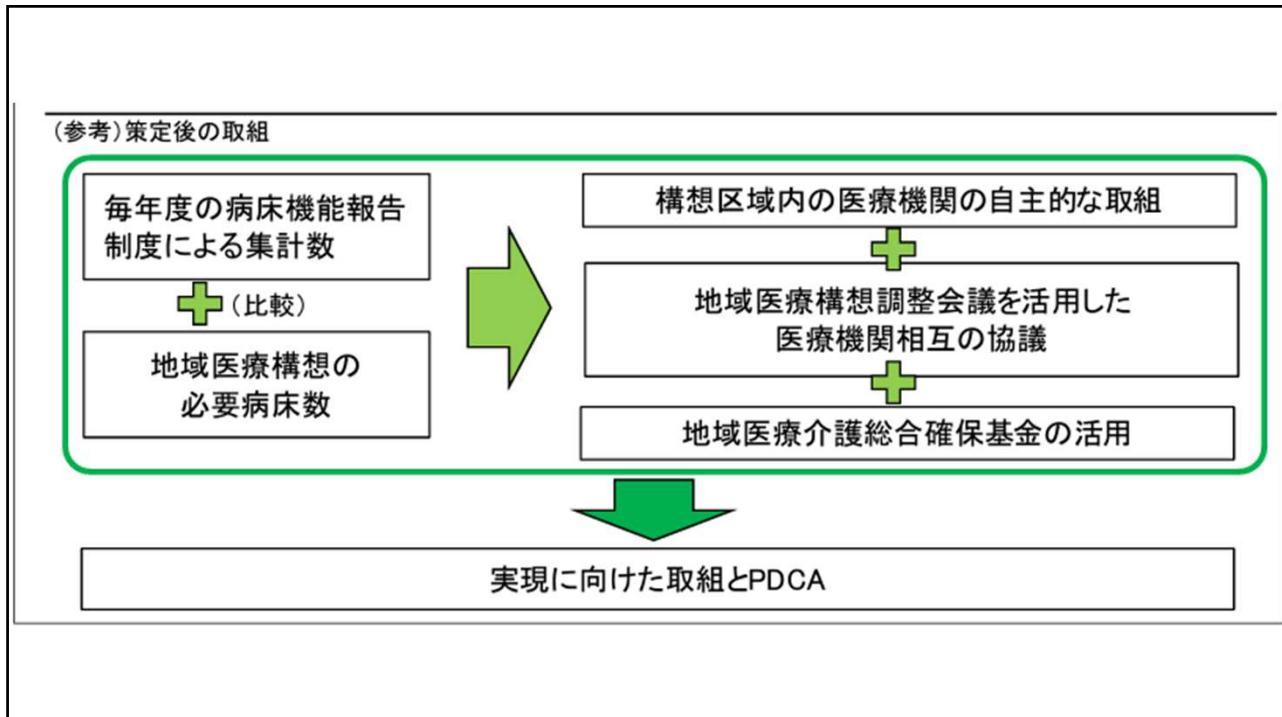
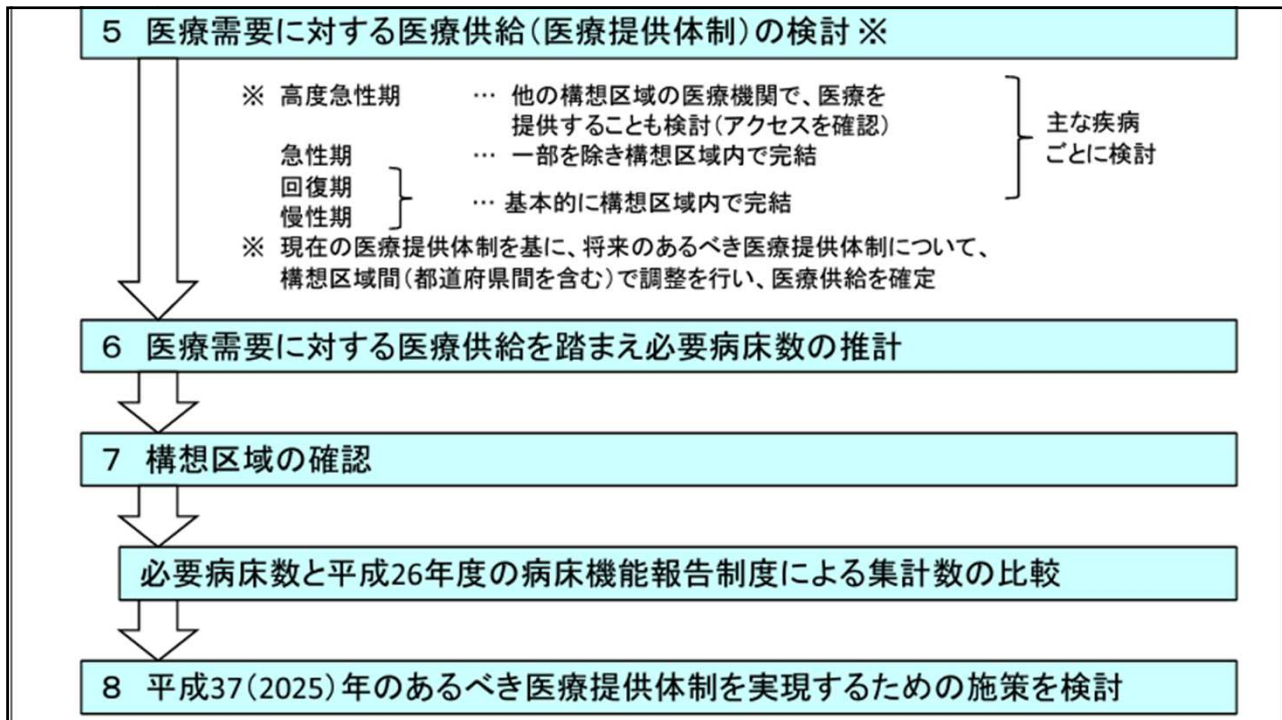
入院診療実績

将来の  
入院患者推計

その地域に必要な  
適正な病床数を配置

- ・高度急性期
- ・急性期
- ・回復期
- ・慢性期





## 地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業

令和5年4月～令和6年3月31日まで

### 【目的】

地域医療構想に係る対応方針の策定等の推進に当たって、**地域全体で納得して最適な医療提供体制を構築するために、都道府県が主体的に地域の現場感覚に即したデータ分析を行い、施策の企画・立案体制の強化に資することを目的とする。**

岡山県は全国5県のうちの1つに選定されました

地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業公募要領（厚労省）より

令和5年度高梁・新見地域医療構想調整会議のスケジュール(案)

開催時期	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	年度末までに
	中旬	月上旬	月上旬	中旬	中旬	下旬	中旬	下旬	月上旬		下旬	
開催回	情報交換会	情報交換会	第1回	ワーキング		第2回	ワーキング		第3回		※第4回	
開催形式	WEB	対面	ハイブリッド	対面		ハイブリッド	対面		ハイブリッド		書面	
議事内容(想定)	○5/17 高梁・新見地域の医療機関を対象に開催 ・地域医療構想策定のプロセス ・地域医療構想に係るデータ分析 ・意見交換	○6/9 高梁市国民健康成羽病院経営強化プランに係る情報交換会	○7/6 第1回高梁・新見地域医療構想調整会議 ・地域医療構想の概要とスケジュール ・医療提供体制の現状と課題の提示 ・地域医療構想を踏まえた対応方針の協議 ・意見交換	高梁・新見地域の関係医療機関等と協議		○9/28 第2回高梁・新見地域医療構想調整会議 ・「地域医療構想を踏まえた対応方針」の協議 ・高梁市国民健康成羽病院経営強化プランの協議 ・外来医療に係る紹介受診重点医療機関の協議 ・意見交換	高梁・新見地域の関係医療機関等と協議 第9次保健医療計画素案に落とし込み		○12/3 第3回高梁・新見地域医療構想調整会議(予定)		◎予備開催	(1)民間医療機関も含めた各医療機関の策定方針の策定、検証、見直し(令和5年度末までに全ての医療機関) (2)公立病院は、令和5年度までに経営強化プランを策定。 (3)外来医療に係る紹介受診重点医療機関の公表 (4)次期保健医療計画策定準備(地域課題等の整理、圏域保健医療対策協議会等の開催準備等)

※参考

岡山県	開催時期	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		下旬			中旬	下旬		中旬	下旬	中旬	下旬
		第1回			第2回			第3回		第4回	第5回
議事内容(想定)		・地域医療構想、3/24国通知、各医療機関の対応方針等協議方針 説明 ・R4病床機能報告結果、管内状況等説明 ・外来機能報告制度、紹介受診重点医療機関協議 説明		・公的等医療機関の対応方針協議	第2回(議会)	・対応方針の提出のあった医療機関の対応方針協議 ・補助金(R5給付金、R6施設整備)要望医療機関の対応方針協議 ・外来機能報告関係 次回協議概要説明		・外来機能報告、紹介受診重点医療機関協議 ・対応方針の提出のあった医療機関の対応方針協議 ・第9次保健医療計画、地域保健医療計画 策定スケジュール等説明(来年度スケジュール、次回開催予定日)		第4回(議会)	・紹介受診重点医療機関協議(協議が整わなかった場合の予備)

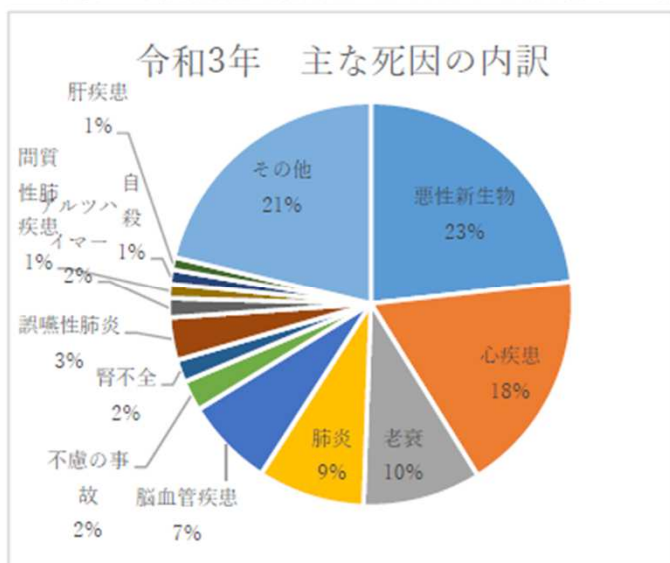
## (2) ア 将来人口推計



資料：総務省統計局「国勢調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別推計人口」(平成30年(2018)年推計)

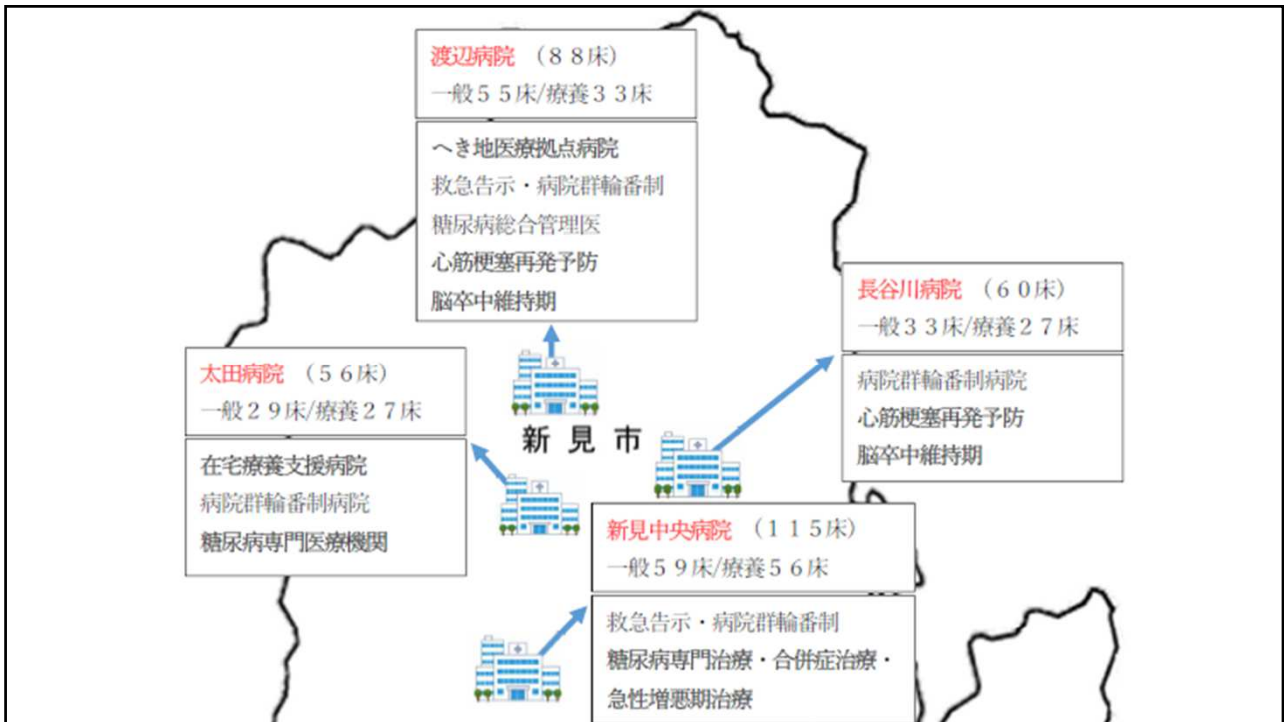
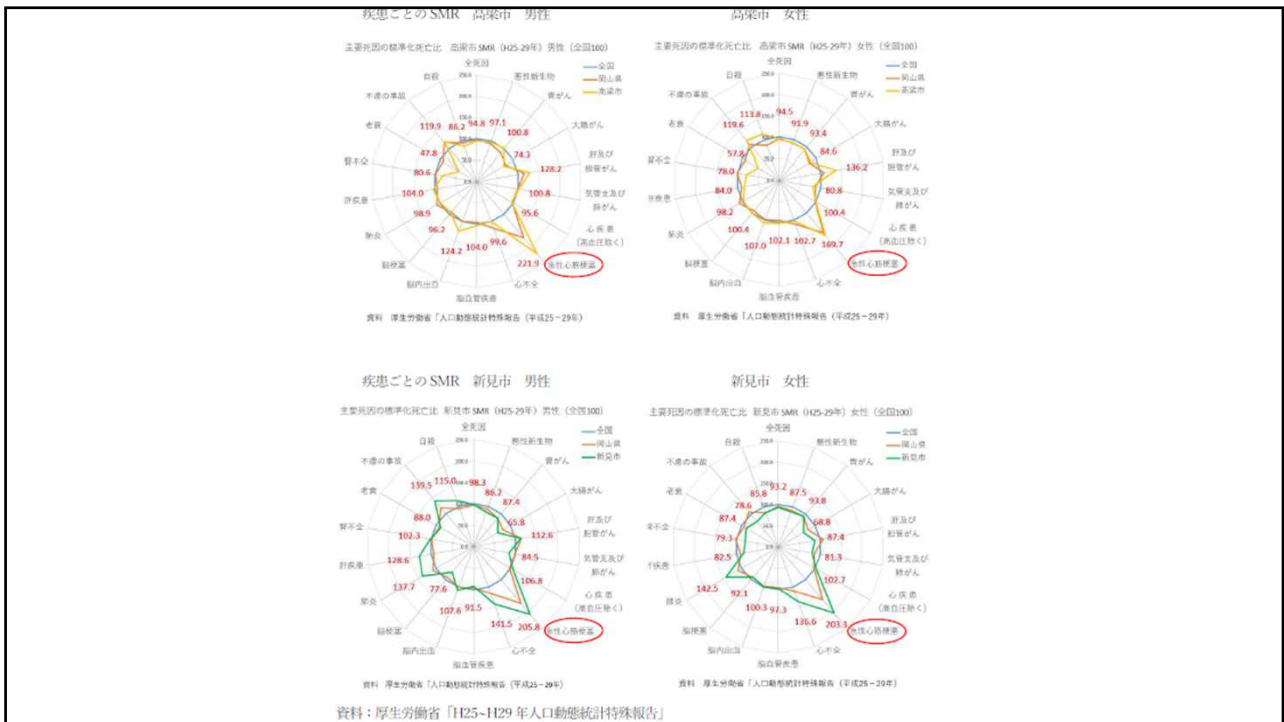
## ウ 高梁・新見保健医療圏域 主な死因の内訳(令和3年 死亡総数1,111人)

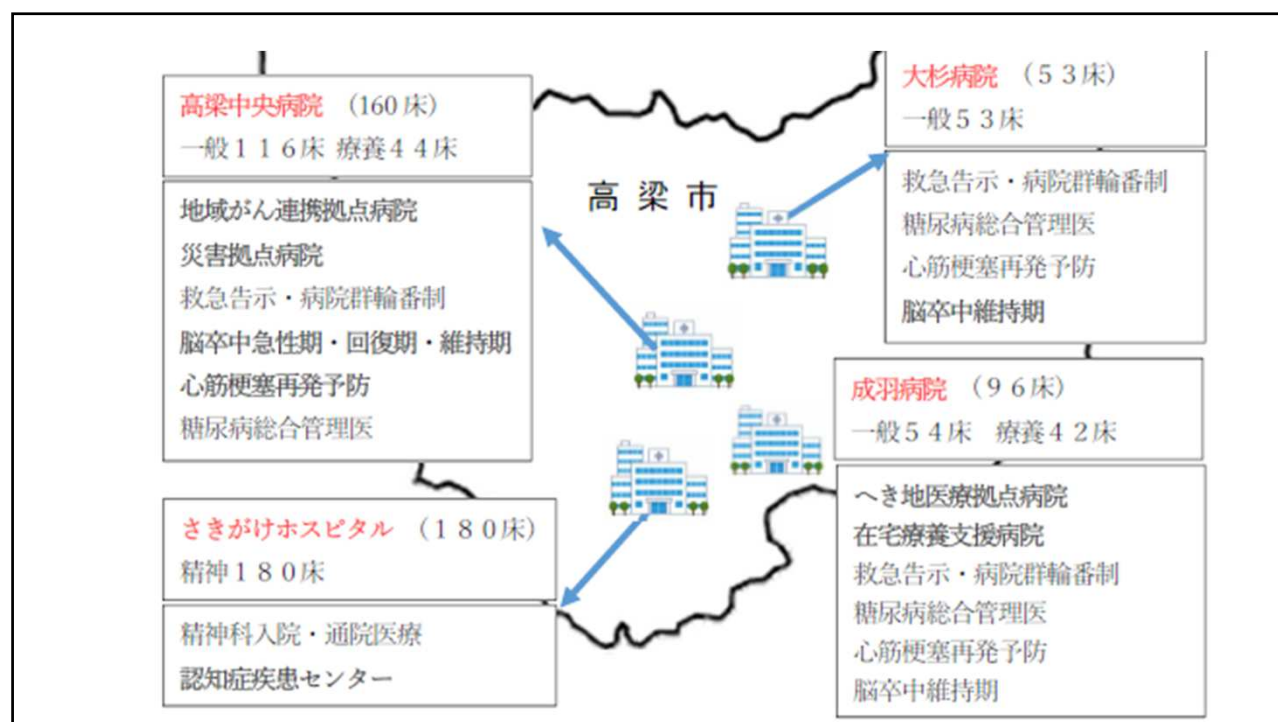


令和3年死因の内訳は、死亡総数1111人に対し、悪性新生物が23%(人口10万対462)で最も多く、心疾患が18%(人口10万対357)で2番目に多い。また、肺炎9%(人口10万対170)、脳血管疾患7%(人口10万対142)の順になる割合が高い状況です。

平均寿命はR2年男性では、県81.9歳、高梁市・新見市とも88.6歳です。女性では県88.3歳、高梁市88.4歳、新見市88.5歳で県と同じ傾向です。

資料：厚生労働省「人口動態統計」、県医療推進課「衛生統計年報」





(4) 圏域の許可病床数の現況と必要病床数推計の比較

(単位：床)

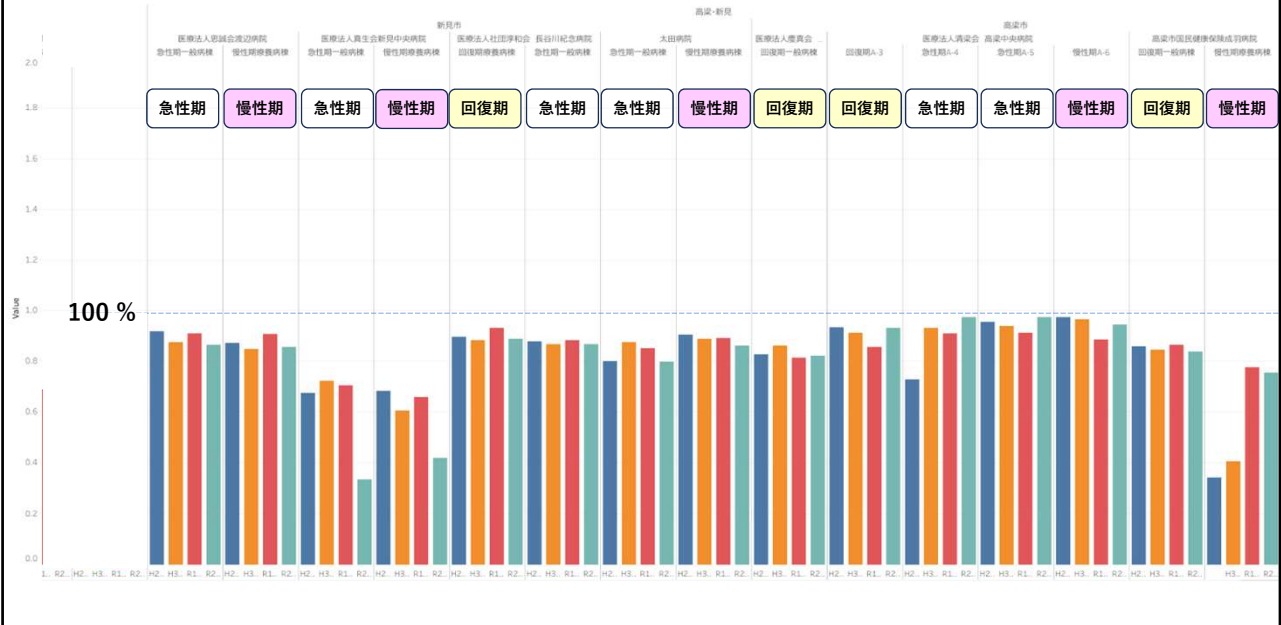
区分	令和4(2022)年7月1日現在の病床【病床機能報告】			必要病床数【地域医療構想策定支援ツールから】			R7に対する必要数 ②-①	R7に対する充足率 ①/②	R22に対する必要数 ③-①	R22に対する充足率 ①/③
	病院	診療所	合計 ①	H25(2013)	R7(2025) ②	R22(2040) ③				
高度急性期	0	0	0	18	17	15	17	—	15	—
急性期	231	29	260	130	123	113	▲137	211.4%	▲147	230.1%
回復期	163	0	163	143	134	122	▲29	121.6%	▲41	133.6%
慢性期	234	0	234	279	192	178	▲42	121.9%	▲56	131.5%
休棟	0	19	19				▲19		▲19	
計	628	48	676	570	466	428	▲210	145.1%	▲248	157.9%

資料：岡山県医療推進課調

[https://public.tableau.com/app/profile/.16903558/viz/H29-R2\\_16291673325850/1](https://public.tableau.com/app/profile/.16903558/viz/H29-R2_16291673325850/1)

病床機能報告(H29-R2)岡山県(二次医療圏・市町村別) 病院の保有する病床機能区分別病床利用率の変化

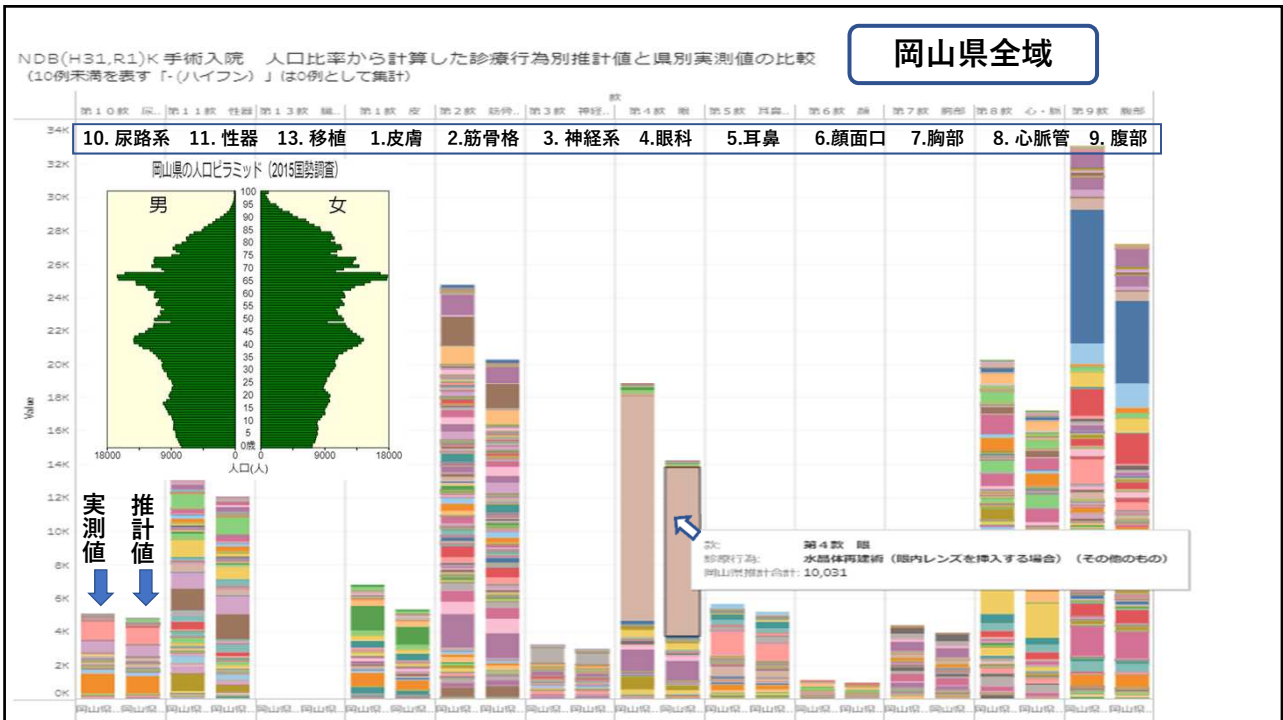
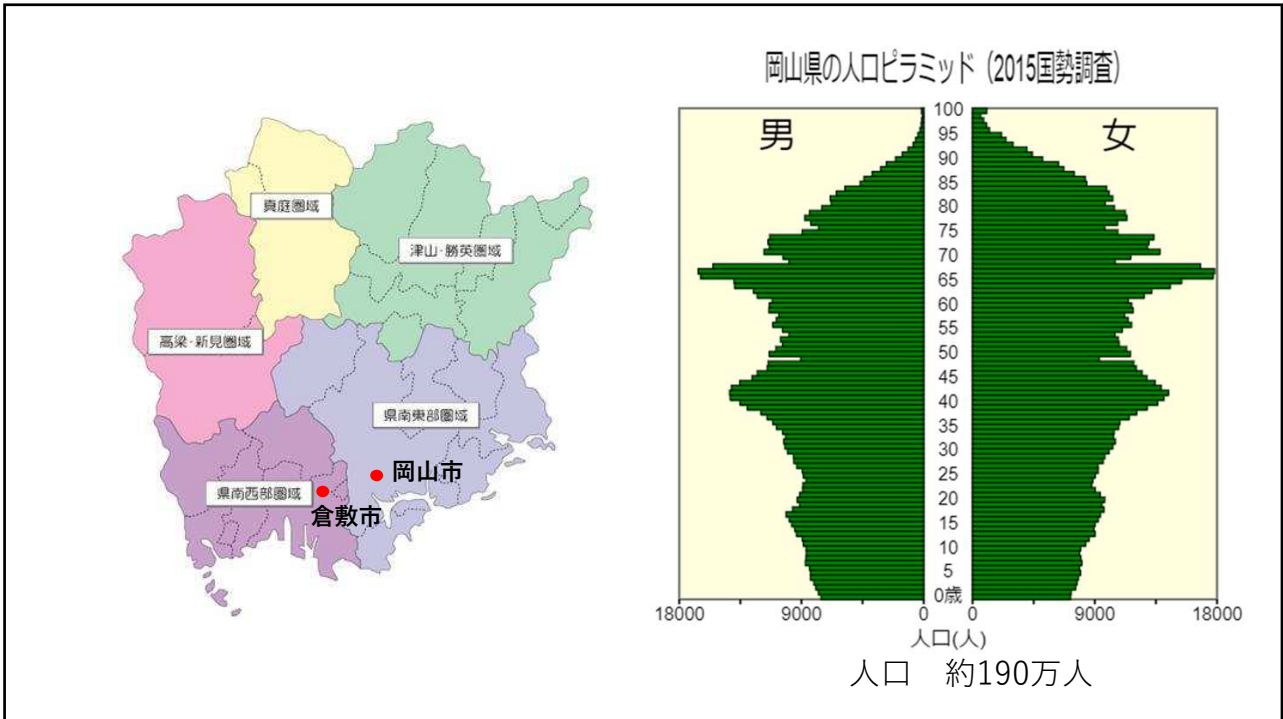
高梁・新見地域の各病院の病棟別機能と病床利用率

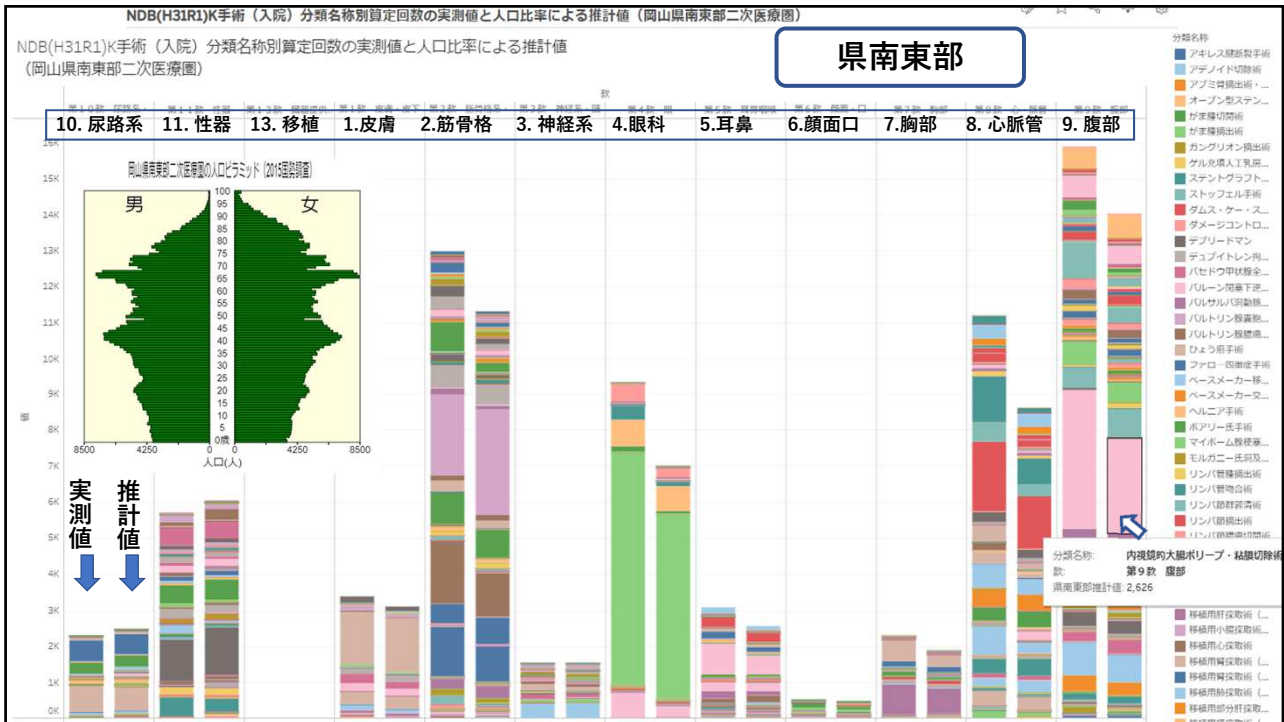
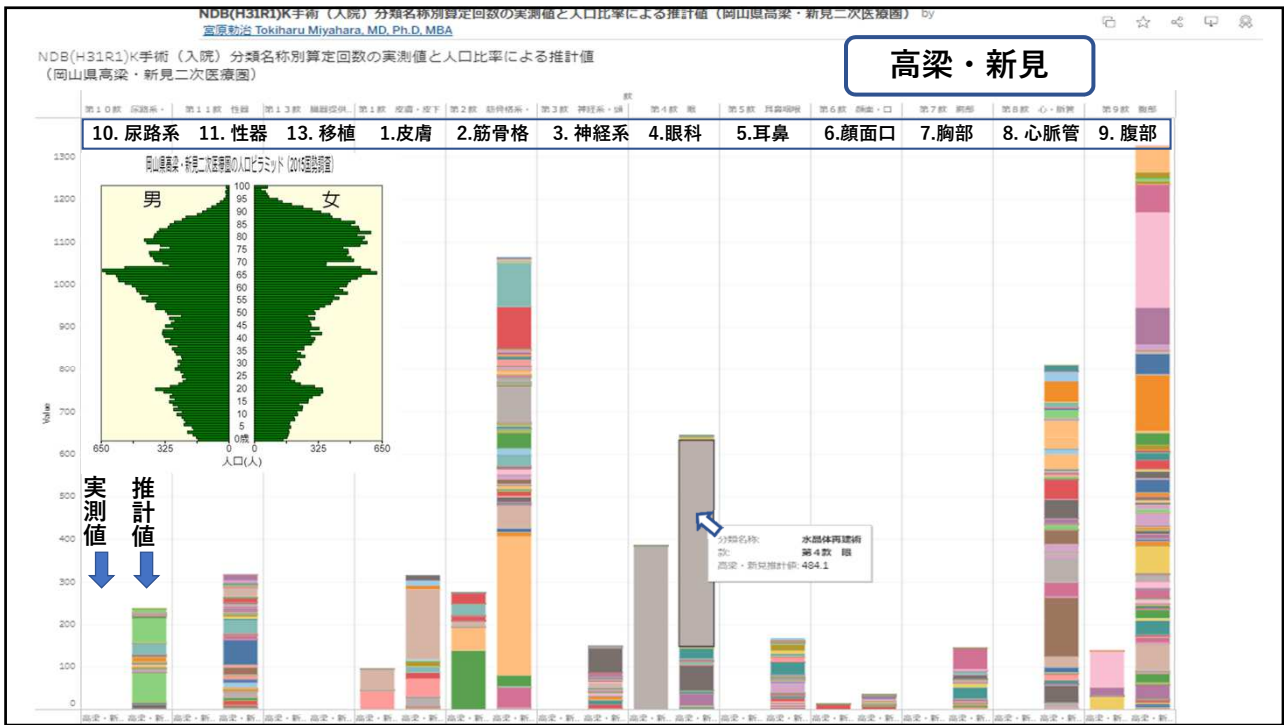


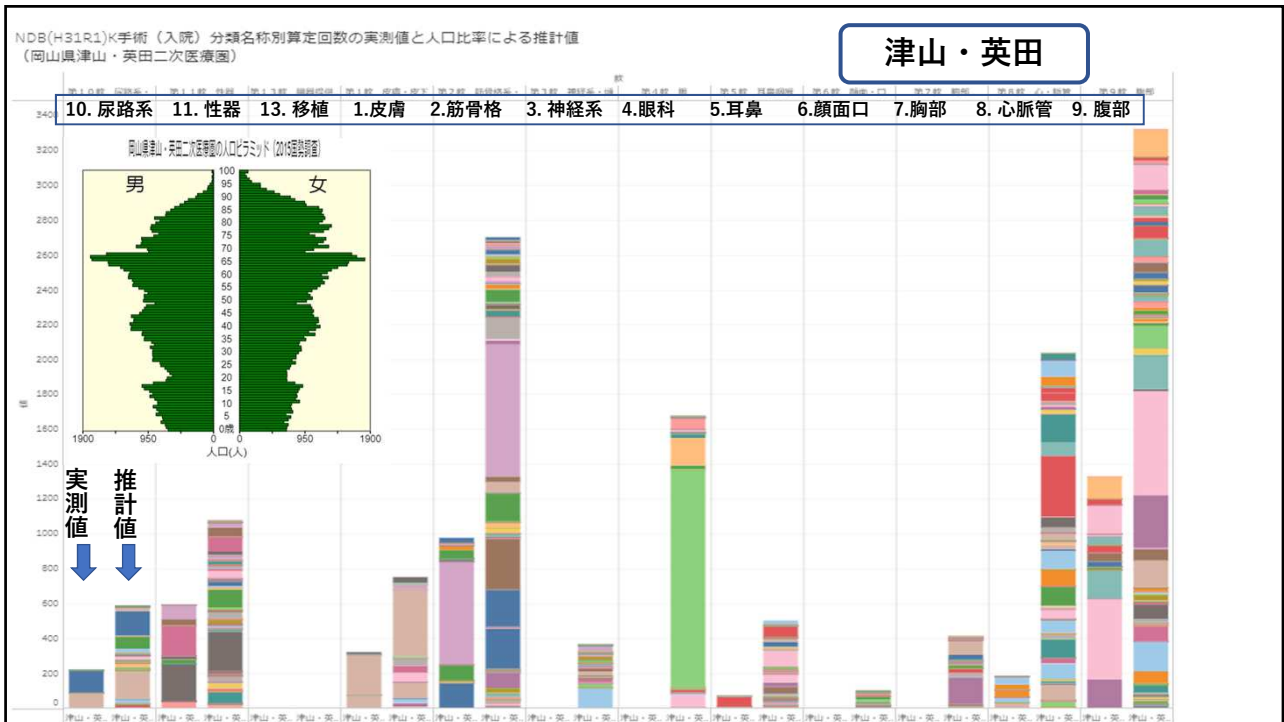
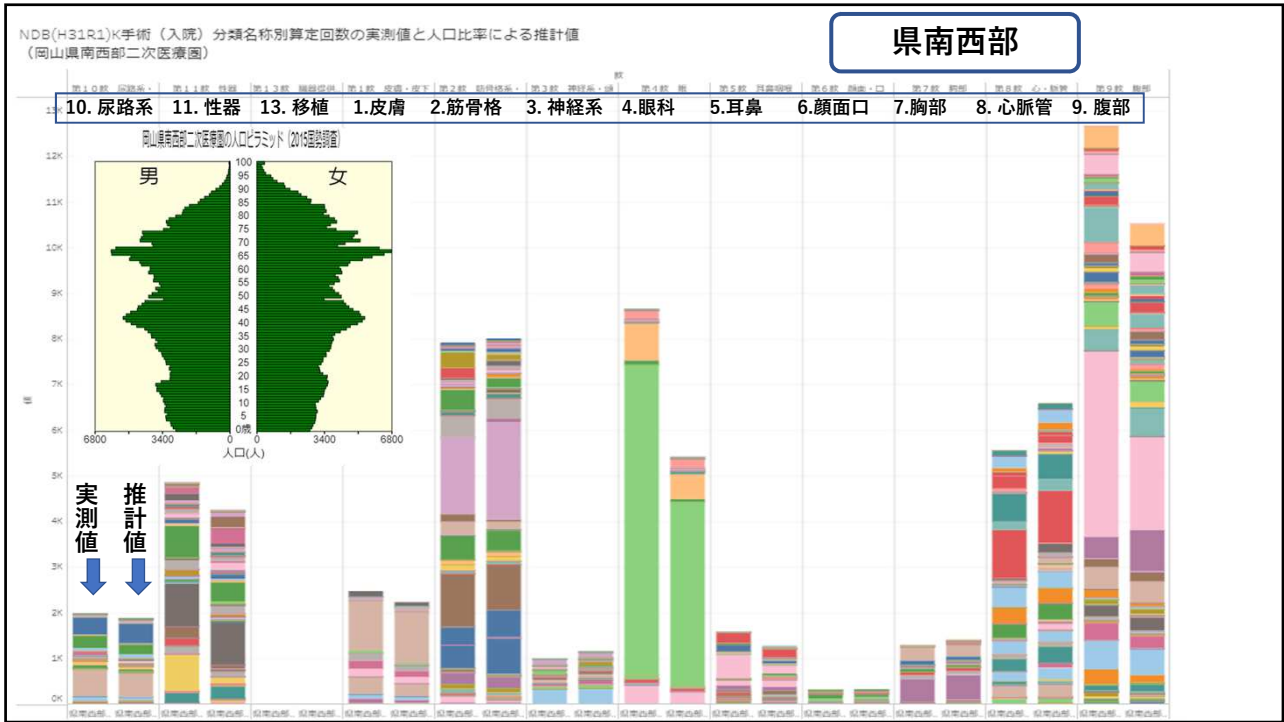
急性期の病床

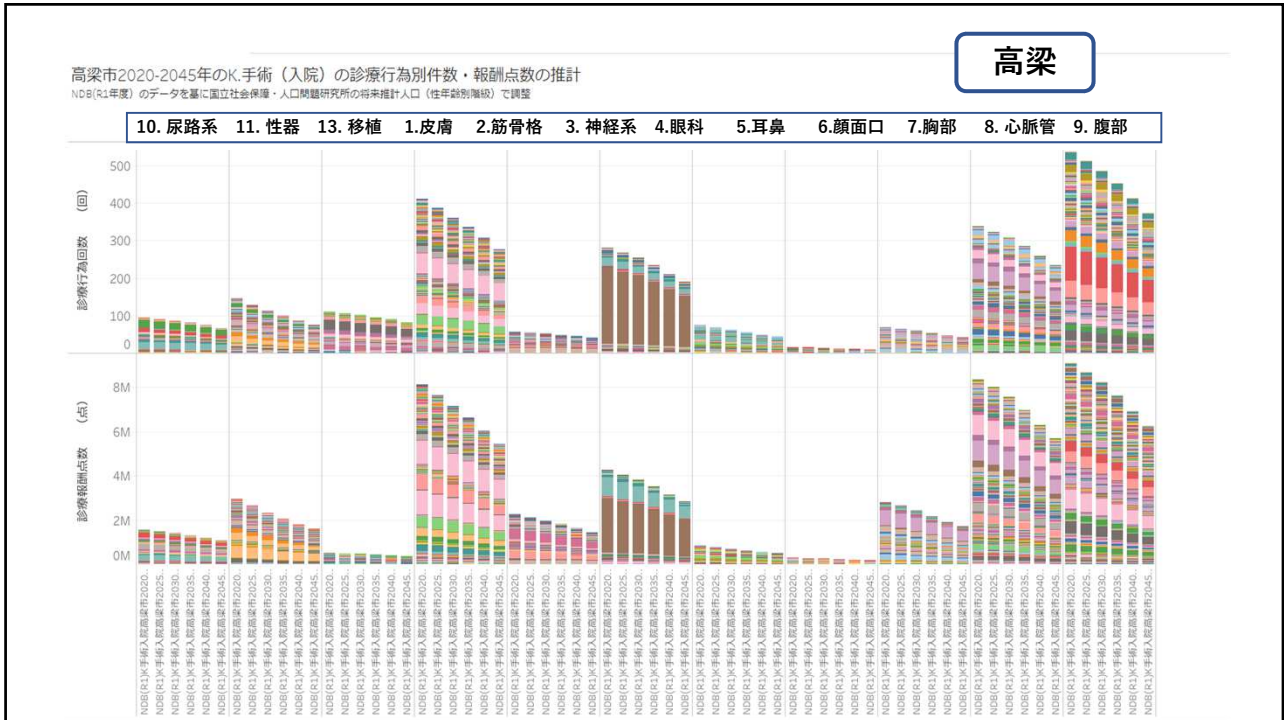
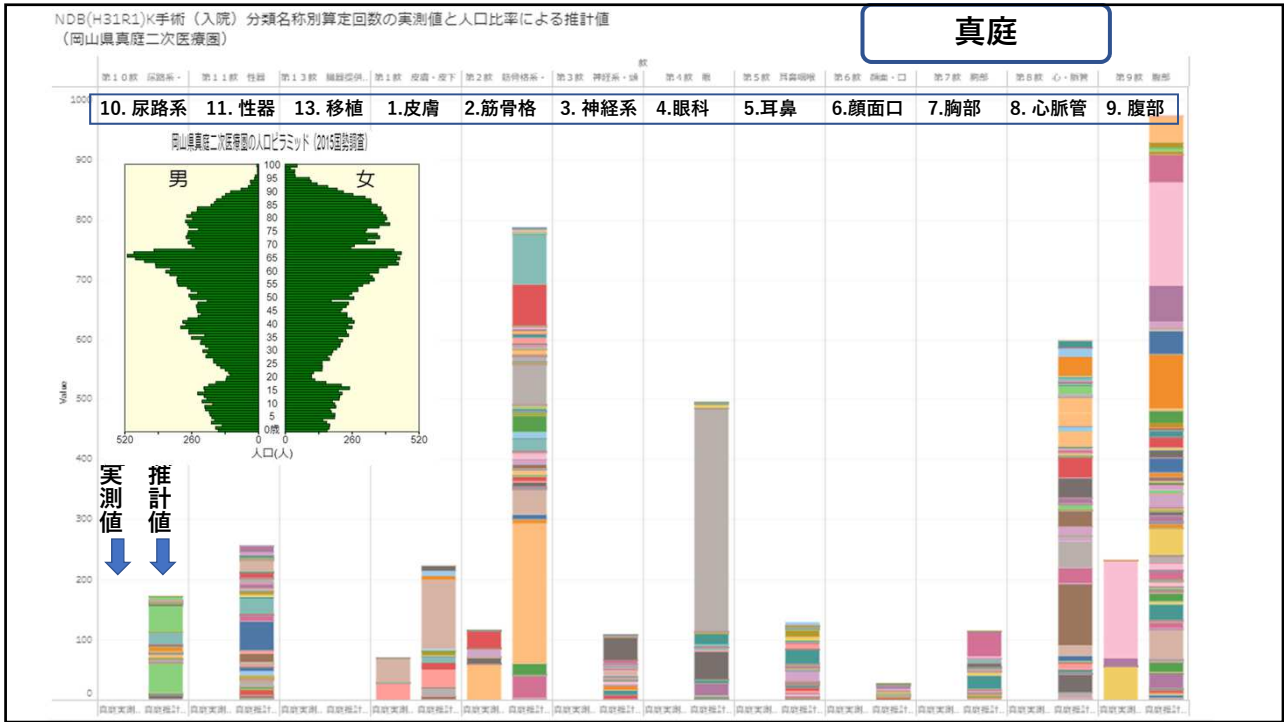








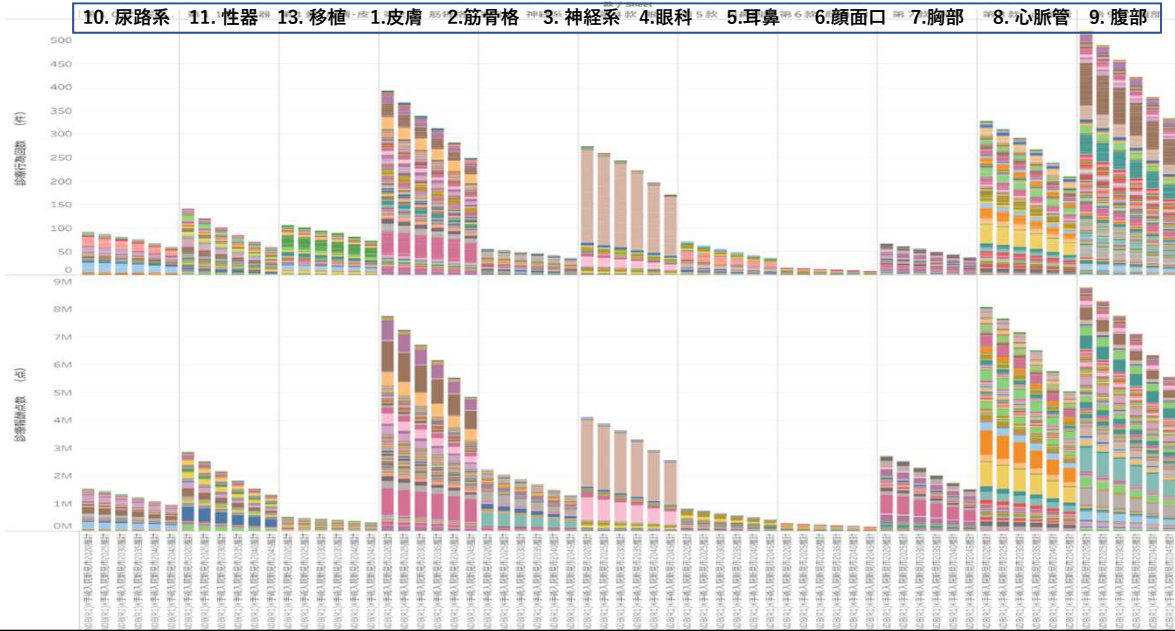




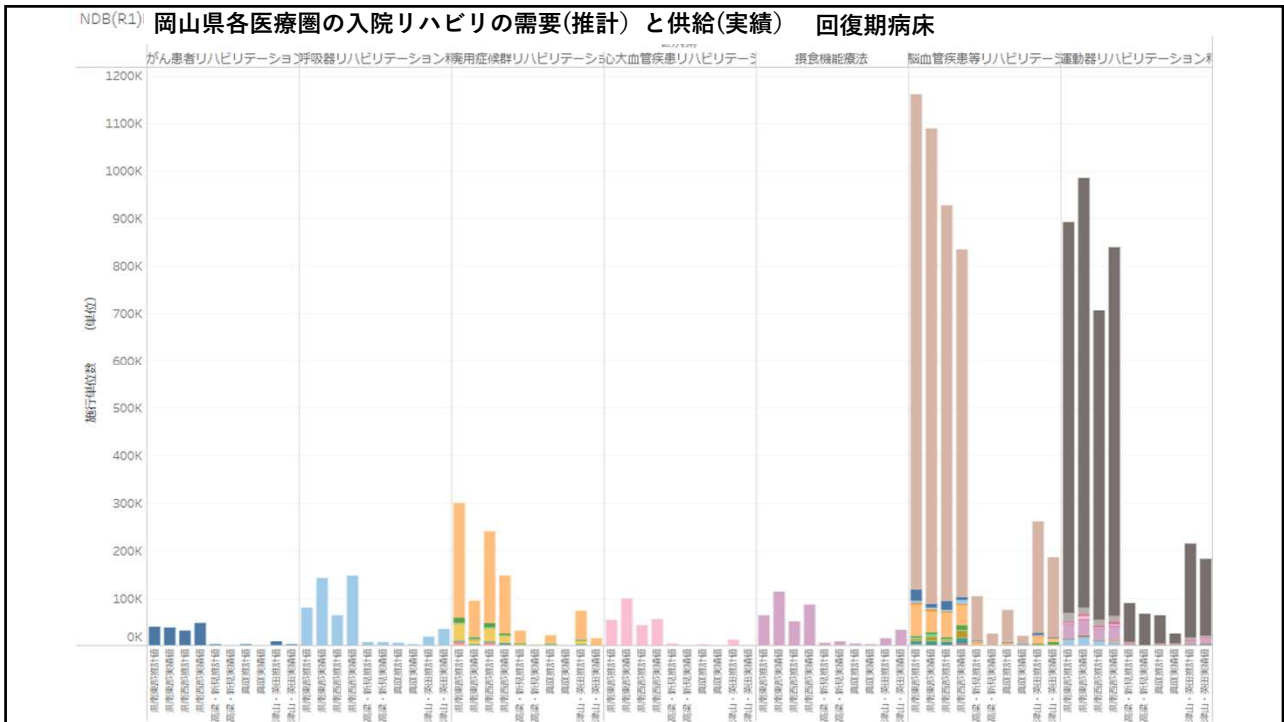
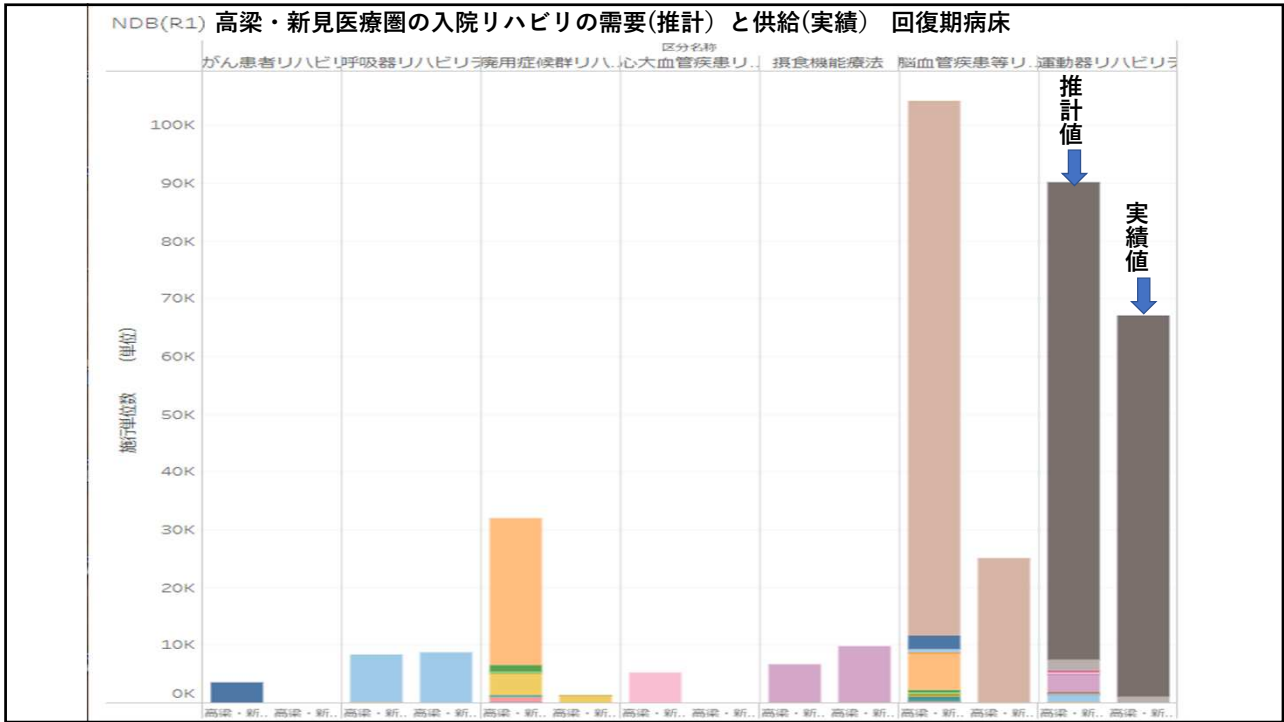
新見

新見市2020-2045年のK手術（入院）の診療行為別件数・報酬点数の推計

※2020年度（令和2年度）のデータを基に国社会保険庁・人口動態研究所の将来推計人口（性年齢別別級）で推計



回復期の病床



さて、  
高度急性期病床  
急性期病床  
回復期病床  
慢性期病床  
を、どこにどのように配置しますか？